

「世界水の日」チャリティーウォーク 見どころマップ

- 📍：アクティビティポイント
- 📍：見どころスポット
- 🚻：お手洗い
- 🪑：休憩スポット



スタート/ゴール
住友生命Vitalityプラザ



歌舞伎座

1889年に初めて開場され、2013年に現在の建物が完成しました。歌舞伎の演技や舞台装置、豪華な演出で知られ、日本の伝統文化を代表する施設として国内外の観客に親しまれています。

名犬チロリ記念碑



「名犬チロリ」は殺生寸前のところを他の犬たちと共に助けられ、セラピードッグとして活躍しました。1940年に亡くなるまで、地域の人々に大切にされました。



築地本願寺

インド等アジアの古代仏教建築を模した外観や本堂入り口のステンドグラス、数多くの動物の彫刻などが特徴で、オリエンタルな雰囲気は、仏教伝来のルーツを感じさせます。現在から2027年まで修繕工事中です。



門跡橋親柱

江戸時代に建設されたとされ、歴史的な価値を持つ建造物で、地域の文化財として大切にされています。橋を守るシンボルとしての役割を果たし、橋の安全や繁栄を願ったものです。

勝どき橋

1905（明治38年）1月18日に日露戦争における旅順陥落祝勝記念として有志により築地と月島を結ぶ「勝関の渡し」が設置されました。この渡しに由来して「勝関橋」と命名されました。

勝どき・豊海
歴史資料展示館

勝どき区民館



「2mのペットボトル」



こちらのアート作品に関する情報があまり見つからない中で、水について考えるきっかけになるのではと、今回インターンが「見どころスポット」として選出した一点★皆さんはこの作品をご覧になって何を感じましたか？

月島第二児童公園
平和モニュメント

昭和63年の中央区平和都市宣言を踏まえ、平和への理解を一層深めるための契機として、「平和を願い核兵器のない世界の実現」をテーマに、設置されました。



十返舎一九墓

1831年に67歳で没した一九は、浅草永住町の東陽院に葬られました。その後、関東大震災で被災した東陽院は、昭和2年に現在地へ本堂を建立、一九とその妻子の墓塔も後に移設されました。

豊海区民館



浜離宮庭園



江戸時代の代表的な大名庭園で、潮入の池と二つの鴨場をもっています。潮入の池は海水を導き潮の満ち干によって池の趣を変えるものですが、現在も実際に海水が入りしているのはここだけです。

新国立競技場も手掛けることになった建築家の隈研吾氏がデザイン・設計を担当し2006年に建てられました。開放的な道路沿いに存在感あふれる姿が印象的です。



築地KYビル
築地銀だこ本店

「築地銀だこ」社長の佐瀬守男さんは、タコにこだわるため築地の魚河岸に通い詰めたそうです。冒頭に「築地」と付いていることから「築地銀だこ」創業地は東京や、たこ焼きが有名な大阪かと思いきや、実は群馬県です。

紀文食品
築地総本店

築地場外市場

左手にスカイツリー
右手に東京タワー
が見えるかも☀️

直進後、突き当りの
横断歩道を渡り
階段を上って橋へ